

## 国民年金 53年度 免除申請受付



国民年金制度は、国の社会保障の一つとして、国民の老後の幸せを願って生まれたものですが、保険料納入がきわめて困難な方のために毎年日程を設けて免除申請の受け付けを行っています。

昭和五十二年国民年金保険料に係る免除申請の受け付けを左記により実施いたします。保険料免除を希望される方は、当日印鑑持参のうえ役場においでください。

なお、当日都合により申請されない方は、二日以内に役場(国民年金係)に申請してください。期日までに申し出がない場合は、免除を希望されないものとし、保険料の納付書が送付されますので希望の方は必ず期日までに免除申請をしてください。

### お知らせ

免除申請日程  
○期日 五月十二日(金)  
○場所 山古志村役場 住民課  
○持参品 印鑑  
※ 免除申請されても、所得額、固定資産等の評価額により、保険料が免除されない場合もあります。

### 農業者転職訓練生募集

県では、農業構造の改善に伴い、農業以外の産業につこうとする人のため「農業者転職訓練生」を募集しています。

訓練を受けることができる人は、①現在農業に従事している人および公共職業安定所に求職申込みをし、または公共職業訓練施設に入校申込みをする前1年以内に農業に従事していた人②日雇労働者、パートタイマー等の他に安定した職業についていない人です。

○訓練科一園芸科、縫製科、溶接科、織布科、左官科、建設科、調理科  
○特典一①授業料は無料、実習用機械及び工具は貸付。  
②一定所得以下の方には、訓練中、基本手当、技能習得手当、寄宿手当が支給されます。なお雇用保険の求職者の受給のある人は、訓練が終了するまで求職者給付を受けられるほか、技能習得手当、寄宿手当を受けることができます。  
③通校が困難な人は寄宿舎に入ることができます。

○入校の申込み、詳しいことは、役場農業委員会に相談ください。

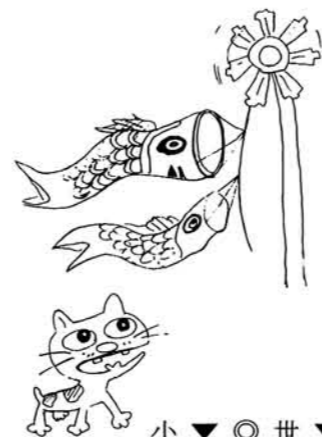
### 医療費でお困りの方

#### 高額療養費資金 貸付制度があります

国民健康保険等で医療給付を受ける場合、一カ月三万九千円以上の一部負担金を支払ったときは、二カ月後に三万九千円を超える額が高額療養費として還付されることになっています。しかし、高額療養費が支給されるまでの間療養資金が必要となりますが、この資金の調達が困難な低所得世帯について資金を貸付ける制度です。

貸付けは高額療養費に該当する期間が一年以内のもので、三カ月間の高額療養費償還予定額の範囲内で三十万円が限度です。利子は年三%。借入申込みには医師の診断書及び村内に居住する連帯保証人一人が必要です。

(住民課福祉係)



### 村職員の異動

村職員の異動が四月一日付けで次のとおり行われました。

- 総務課：星野フジエ(産業課)
- 住民課：若槻 敬(産業課)
- 産業課：小川喜八郎(総務課)
- 種芋原連絡員：小沢亀次郎(住民課)
- 竹沢診療所：斎藤真智子(総務課)
- 種芋原診療所：小川 かのる(竹沢診療所)

#### ◎新採用

- 虫亀保育所：坂牧由美子、長島世津子
- 竹沢保育所：小堀章子
- 退職者(三月三十一日付)
- 金内伝太郎(種芋原連絡員)
- 小池 孝、関 信子(竹沢保育所)

### 主な記事

- 53年度村の予算
- 待望のバス開通
- 地域農政アンケートから
- ことしの部落区長
- 水田転作物栽培の留意点

### 停電のお知らせ

期日 5月12日(金)  
時間 9時30分～10時まで  
(桂谷は午後1時まで)  
区域 種芋原、虫亀、池谷、檜木、大久保、桂谷の一部

### 村の人口

-4月1日現在-

世帯数	947	(男 1,896人)
人口	3,791人	(女 1,895人)
出生	5人	死亡 6人
3月中の住民移動	(男3・女2)	(男1・女5)
転入	12人	転出66人
	(男3・女9)	(男27・女39)



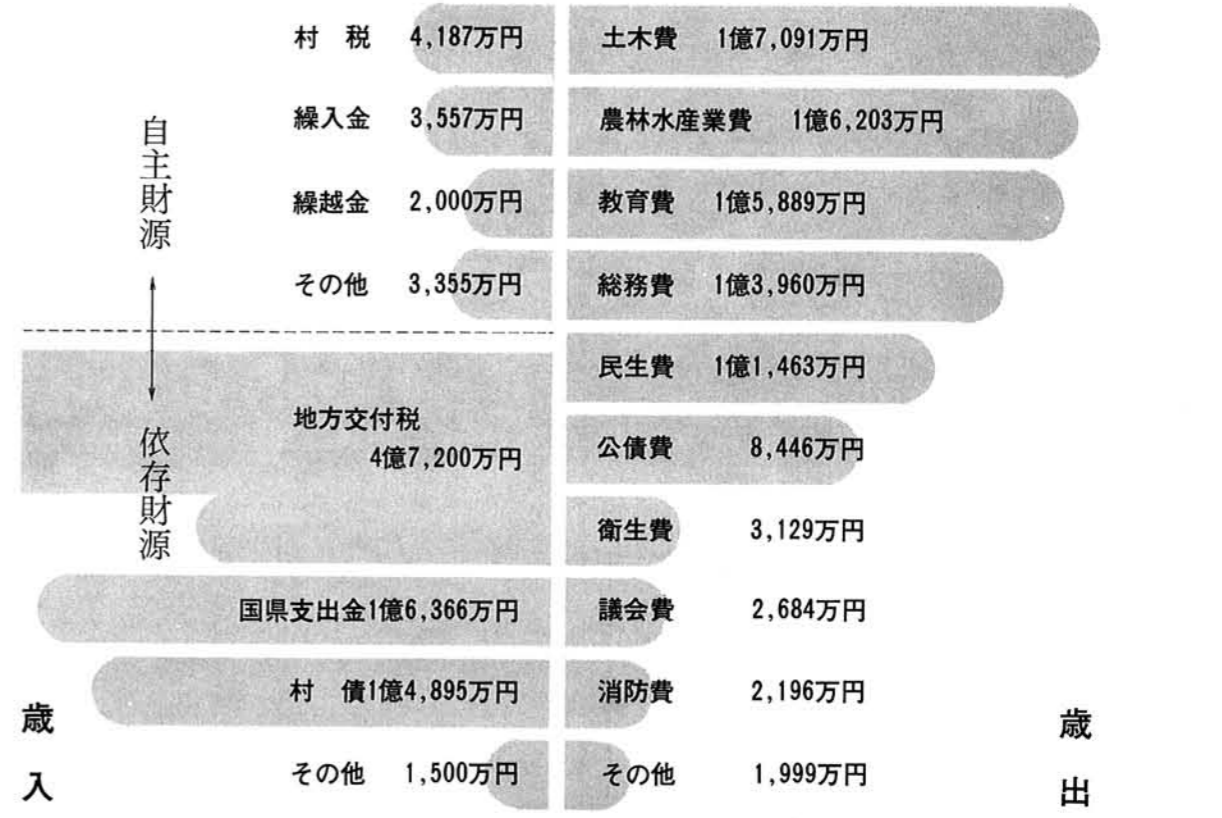
# 明るいい村を

## めざして

# 11億円

国では本年度、公共事業を通して景気回復をねらう大型予算を組んでいます。長びく経済不況は私たちの生活を大きくおびやかしています。村でも乏しい財源の中で人件費、扶助費、公債費など義務的経費の増高、さらには行政需要の増加ときびしい局面をむかえています。

昭和53年度の予算は、一般会計、特別会計合わせて11億7千800万円となりました。ことしはどんな事業をするのか……一般会計について、主なものを紹介します。



### 乏しい財源

景気回復のおくれから、市町村など自治体はいまきびしい財源難の中にあります。財政力の乏しい本村の場合は特にきびしい状態で、予算総額九億三千六十万円は前年度より七・八%の延びにとどまっています。

### 村道の整備

#### 6線

道路の整備は何よりも優先する重点施策で、県道改良整備のための負担金、除雪対策費のほか、村道の改良舗装、修理のため九千六百万円が計上されました。

ことしの、村道の改良、舗装計画は次のとおりです。

- 池谷滝之又線改良、舗装(池谷)
- 二丁野釜場線改良 (二丁野)
- 下村大谷地線改良 (種芋原)
- 梶金木籠線舗装 (木籠)
- 南平字賀地線舗装 (梶金)
- 虫亀首沢線舗装 (虫亀)

### 錦鯉総合センター

今秋には ほぼ完成

稲作の生産調整、錦鯉の不振と山古志村の産業もきびしい局面をむかえているが、これに対処していくためことしは特に、地域産業の振興、生産基盤の整備に力を入れています。

特に特定農山村振興特別事業として二丁野に建設されている錦鯉総合センターも今秋までにほぼ完成の予定で、錦鯉が不振だけに大きな期待がよせられています。

このほか、継続の林道改良や農道大野線の開設、村費単独補助農道などが計上されました。

### 竹沢に教員住宅

### 東竹沢小に プール建設

懸案だった東竹沢小学校の建設事業も終了し、ことしは、竹沢小学校教員住宅、東竹沢小学校のプール建設にかかります。

また学校教育費では、学校の維持費に比べて、わが国古来の動物競技の習俗の典型例で、神事として昔と変わりなく保存されていることが認められたものです。

### 成人病検診を 重点に

水道計画の作成や越路町に建設予定のミニコローの負担金、魚沼病院建設のための負担金のほか福祉衛生面では、特に目新しいものはありませんが、村民が健康で幸福な生活ができるようにと、昨年より八百二十万円の増となりま



建設中の錦鯉総合センター

### 国の重要無形文化財に

### 牛の角突き習俗

二十村郷で古くから行われてきた「牛の角突き」が国の重要無形民俗文化財に指定されることになりました。

これは昨年二月に越後闘牛会が文化庁に申請していたもので「牛の角突き習俗」として、来る二十四日に指定書の交付が行われることになりました。

### バス路線延長に六百万円

計画的に整備をす、めている防火貯水槽は、ことしは種芋原、虫亀、桂谷及び下村に建設する予定となっているほか、虫亀、池谷間牛場の公衆便所、給水施設などが

今年には特に循環器検診を始めとする成人病検診に力を入れることになっており、対象者全員の受診を望んでいます。このほか主なものは次のとおりです。

- 児童福祉費 六、一五三万円
- 老人福祉費 三、三五二万円
- 障害者福祉費 二四〇万円
- 環境衛生費 四九四万円
- 母子衛生費 三六六万円
- 診療所会計繰出金五三九万円

計画されています。

また、長い間の懸案だった、バス路線が種芋原、梶金両地区まで延長されることになり、この協力費六百万円も計上されました。

# 待望のバス開通

岡長原一 種  
谷小千一 梶金



待望の種原一長岡、梶金一小千谷間に、いよいよ、五月一日から、定期バスが運行されることになりました。

バス路線沿いはもとより、村の発展にも大きな役割を果たすもので、過疎の歯止めになればと期待しています。

なお、この運行については、村でも多額の支出を要するうえ、一年ごとの契約となっておりますので、できるだけ利用されるよう、お願いします。

長岡 - 種原線				
長岡発	桂谷	種原発	桂谷	長岡着
-	-	7:05	7:21	8:10
12:45	13:46	14:30	14:46	15:45
17:25	18:26	18:50	19:06	20:05

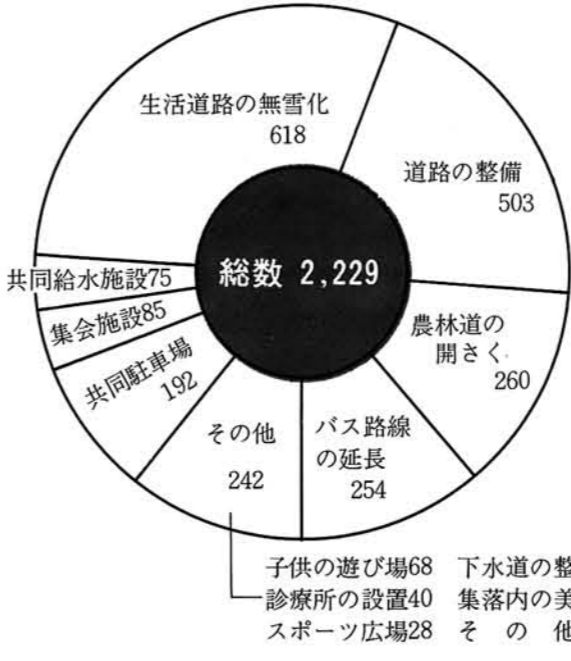
梶金 - 小千谷線				
小千谷発	桂谷	梶金	桂谷	小千谷着
6:27	-	7:01	7:10	7:48
12:30	13:05	13:20	-	14:00
17:35	18:10	18:19	-	18:52



種原区長 佐藤比呂吉

開通記念のバス回数券の希望が予定より百冊多くありました。とにかく、長岡へ出られるという期待は大きいものです。種原は町

依然道路の  
要望が  
トップ  
環境整備 (3つ以内)



集落ごとに直面している問題点を洗い出し、話し合い検討しあつて、地域の特性を生かした村づくりを……山古志村では昨年からの地域農政総合推進事業の指定を受けこの事業をすすめています。基礎資料として三月に行った意向調査では、各集落ごとにそれぞれ違った、特性を持った結果が表われています。この調査結果を基に各集落ごとに検討会を続けてゆく予定です。

「明るい住みよい村づくり」それは村民一人ひとりの心の問題となつてきます。お互いに認識を持ち検討会には努めて参加し、意思交換をしてほしいものです。村全体の結果は上記のとおりです。

調査対象 876、回収 705

地域農政総合推進事業  
意向調査から

観光など 他産業25%	農村工業を取り入れる 65%	将来
その他	個人で切 直し30%	現状でよい 53%
その他	現状のま、高度利用 87%	所有農地
その他	兼業化 する25%	現状でよい 57%
		農業経営



種原 坂牧ウメノ

この春、一番下の子が長岡の高校に入りました。今は車に乗せてもらっていますが……バスが早く



梶金 キミイチ

今高校三年と小学六年の子供がいます。こんどバスが入れば、高校へ通うのに竹沢までいなくて



梶金 区長 五十嵐毅一

長い間待ちこがれていたの、本当にうれいことです。これからは、バスが入るといふことで明るい見通しができます。

来ないかと待ち望んでいます。長岡までは遠いんで通うのもたいへんですが、やはり毎日顔を見ることのでき安心していられますから……。

また、長岡まで、歯医者、買物に出やすくなるし、今までみたい

に車で送ってもらわなくても……すむようになり、たいへんうれしく思っています。また冬場にもバスが入るといふことで、下宿するにしても期間が短くてすみます。それから年寄が医者へ通う時な

んかは、今まで車で送っていかなければならなかったし、特に雪道の運転は非常に不安でした。

現在通勤者が十二、三人通学者が七人位いますが高校生は通学が楽になり、下宿する子もなくなるでしょう。また、女の人達のバス通勤もでてくると思います。そして一番期待していることは、冬期間の交通が確実となり、雪に對しての重みが少なくなるだろうということです。

## 地域産業を見直そう

# 第二回産業まつり

今から出品の計画を

「産業と観光の総合開発をはかるなかで、地域産業を見直し、活気づく山古志村の振興をはかることを目的に、昨年秋「第一回産業まつり」が行われました。みなさんのご協力により七五〇点の出品があり、盛況かつ好評を得ることができました。

本年、この産業まつりも二年目を迎え、昨年に引き続き、さらに充実した催しにしたいと、いまその計画が進められています。

今春は雪消えも遅く、農作物の作柄も心配されますが、植付けの時期を誤らないよう、よく気を配り品質の良いものを作るようになり、盛況かつ好評を得ましょう。

(産業課)

## おじまんのいち

二丁野 星野万一さん

4月23日執行  
県知事選挙および  
県議会議員補欠選挙結果

有権者数 二、六九〇人

○県知事選挙  
投票率 八二・九七%  
君 健男 一、八二七票  
稲村 としお 三三四票

○県議会議員補欠選挙  
投票率 八二・七五%  
星野 いさお 一、六七五票  
めぐろ吉之助 四〇二票  
渡辺つよし 二二票

# ことしの部落区長が きまりました

部落の代表として忙しいなか、文書の配布を始め、税務、土木関係など役場の仕事もお願いし、みなさんの直接の窓口としてご協力いただくことになっていきます。

部落名	氏名	屋号	電話
伝ねん	蔵八	八八	3332
音関	四郎	徳	2358
吉郎	重盛	郎	7458
比呂	関之	市	2144
藤島	池上	野	2145
佐長	小野	野	2168
原亀	谷木	村	2109
種虫	池下	二丁	7634
	向間	内	7641
	菅山	油	2070
	桂久	大	2011
	梶木	小	7372
	松小		7301
			7251
			2077

## 無理な作業は事故のもと



春の農作業安全運動期間  
(4月20日～5月31日)

## 品質の良いものを

### 水田転作物栽培の留意点

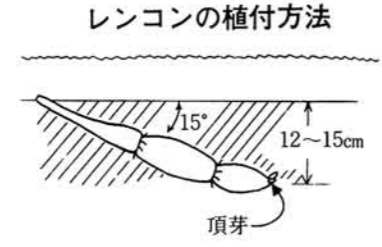
水田転作で希望の多かった作物について栽培方の留意点をお知らせします。

◎大豆  
土壌水分が多い場合は、高あぜにし排水溝を設ける。耕うんは晴天の日を選び早めにし、土壌の風化をはかる。表土は細かく砕いて整地をする。

種は粒の大きく無病のものを選べ、肥料は堆肥、石灰のほか、窒素一に対しリン酸三、カリ四程度にする。

雑草発生防止のため、播種直後から発芽前に「トレファノサイド剤」を散布。アブラムシには播種みぞに「ダイジストン粒剤」、ハマキムシ、コガネムシには「スミチオン3%」を開花前に散布。紫斑病には、落花直後か子実になるまでに一、二回「ベンレート水和剤」を散布する。

◎レンコン  
表土深く、腐植に富んだ土壌が良い。鉄分が多いと茶褐色の斑点ができ品質が下がる。整地は春先早めに深耕し土壌の風化をはかり、



## 民具の収集にご協力ください



みなさんのご協力で、民俗資料館にはおよそ、三千点の民具が収集されました。二万点を目標に収集を行っています。何んでも結構ですが、山古志の特色を表わすもの、ワラ製品、運搬具などをたくさん集めたいと思います。同じものがたくさんあれば、なお結構です。

今回は竹沢、東竹沢地区を重点に、五月下旬に集めたいと考えていますが、他地区の方もおゆずりいただけるものがありましたらご一報ください。  
(教育委員会)

## 私の交通安全



桂谷 小池 順子  
私はいつも運転席に座るとまず自分に問いかけることにしています。ハンドルを握る運転者のちょっとした油断が、スピードの出過ぎが、個人をそして家庭を地獄の底へと導いていきます。新聞、テレビで交通事故のいたましの状況を聞いて、私はいつも自分に誓うのです。「絶対交通事故は起こすまい」と。

私がハンドルを握って十四年、当時は数える程しか車のなかった県道も、現在はほとんど車と急車のピーポーを聞く度に、交通事故でないか、小さな子供ではないかが、まず気になります。幸い山古志にはまだ小さな子供がいないと。

私は短気になるな。スピードを出すな。少々先様におくれてもいい、ゆっくり行こう。これだけはずっと守っています。

幸い、私の勤めている会社では交通事故防止には特に力を入れて社令で義務づけています。シートベルトの着用。スピードは五〇キロ以内(普通は六〇キロ)国道でもこれを超えてはいけません。運転日記の記入。飲酒運転は絶対やめよう。

この車は山古志から悲しい習慣は本当に大切なものです。交通事故を出したくないものです。ドライバーの皆さん、歩行者の皆さん、お互いに気をつけましょう。

## おぼたかた

二十村地名  
起源考

修 野 軍 造

(100)

前項の続  
そのころ、南朝と北朝とも別な年号を使用していた。その北朝年号が「貞和」、南朝が「正平」の年代に南朝につかえていた小松原中納言が、越後に散居している新田一族をたよって後醍醐天皇の皇子、宗良親王を供奉して妻有莊の地に来て、転々と居を移しながら、この秋山郷の入口ともいわれる秋成地方に居住していた。だが、新田一族は戦うたびに敗れていった。

新田義貞の弟、義助の長男の義治は南朝のため一族とともに義旗を挙げようとしたが、南朝の建徳元年、北朝の応安三年に上杉憲顯と戦って敗れて中魚沼郡の前記した秋成村の山入りの天然に出来た岩窟の中で亡くなったといわれる。この時ついで来た家族の幾人かは、この地方の民間にひそみ百姓となり、田畑を開墾し、姓も時の足利にばかって新田を仁田とあらためて生活した。その部落を仁田村と呼んでいた。現在の中魚沼郡川西町仁田部落がそれであると聞こえた。

以上が、二度目の苗場山登山の名にかけて見聞したものが更に詳しく書けば信州秋山の里が主となるのでこれで止めておく。ただ、戦乱興亡の世にはこんな山奥にも戦風が押寄せたことを知ることが出来た。

小松倉と村松の城  
前記、南朝に仕えた小松原中納言は中央において南朝の形勢非と見るや、後醍醐天皇の皇子宗良親王と共に越後国守だった新田一族のもとに来て秋成地方に住居をしていた。ところが、この地方の一族は合戦のたびに敗れて散っていった。小松原中納言は止むなく当時お新田一族の旗下にあった、古志郡摺鉢荘村松城主をたよって秋成地方を出て村松城を目指した。

その道筋に二説ある。一説は妻有莊地域を信濃川添いに村松を目指したというもの、他の説は魚野川づたいに小出に出て、広神の山間部落から中山峠を越えて小松倉まで行ったとする説である。前説をとれば小松原中納言は一旦は村松城に行ったものと考えられるが後説をとれば小松倉にとどまり、村松城の情勢を見たものではないかである。